

児童発達支援事業所における自己評価

公表:令和3年12月1日

事業所名 児童発達支援センター ぽこぽこ

		チェック項目	はい	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8		・設置基準は満たしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	8		・設置基準は満たしています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	1	・構造上の課題(トイレ、手洗い場、段差等)はありますが、視覚支援ツールを活用したり、環境調整しながら子どもたちが過ごしやすいように工夫をしています。 ・構造化できた環境を作ることに努力はしていますが、ハード面でのバリアフリー化、ユニバーサル化については今後検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	1	・活動内容に合わせて適切な環境を準備するように心がけています。ニーズに応じ、改善をしていきます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8		・記録に残しスタッフ間で情報共有できるように努めています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8		・事業所評価を踏まえ、業務改善に努めています。今年度は保護者参加の行事が実施できていませんが、例年は行事毎にアンケートを配布し、頂いたご意見を踏まえ、意識して業務にあたっています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8		・自己評価を実施しています。事業所ホームページで評価内容を公表しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		8	・現在は実施していません。今後必要に応じて実施を検討します。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		・園内研修や外部研修に参加しています。 ・さらに積極的な姿勢で研修会、学会等に参加できると良いと思います。業務時間との兼ね合いについては検討が必要です。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8		・日々の活動や関わりから変化の著しい子どもたちの様子を常にアセスメントしています。 ・モニタリング時期に保護者の方へ要望書を配布し、ニーズの確認をしています。また必要に応じて保護者の方と連携を取り合いながら情報共有に努めています。要望書や子どもたちの課題に合わせて支援計画を作成するように努力しています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	3	・必要に応じてアセスメントツール(KIDSなど)を活用しながら個々について課題検討し、職員間で共有するようにしています。 ・個別に受診された際に頂いた検査結果の情報共有させてもらい支援に活かしています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8		・モニタリング実施毎に課題や目標を確認し、一人ひとりに合わせた支援内容を設定しています。職員間で情報共有し、共通した支援を心がけています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8		・支援計画書に基づき、活動プログラムを立案しています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8		・職員で検討しながら活動内容を決めています。必要に応じて、作業療法士、言語聴覚士と相談し、個々の課題に応じた活動設定を心がけています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		・個々の発達段階、課題、ニーズに合わせた活動内容を検討しています。また、季節に合わせた行事を取り入れつつ様々な活動を提供できるようにしています。

適切な支援の提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7	1	・アセスメントを基に、発達課題に応じて支援計画を作成しています。小集団活動、個別活動を組み合わせながら、個々に応じて必要な支援を行っています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2	・業務の都合上(送迎など)難しいことがありますが、可能な限り努めています。より良い支援が提供できるよう、情報共有に努めています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	5	・業務の都合上(送迎など)難しいことがありますが、可能な限り努めています。より良い支援が提供できるよう、情報共有に努めています。 ・各々気付いたことは情報交換し合う関係性が出来ています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		・各職員で気づいた子どもの姿を記録し、支援の振り返りを行っています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8		・半年に1回以上モニタリングを実施したり、必要に応じてケア会議で支援の検討を行い、支援の見直しや確認をしています。	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8		・児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8		・必要な情報は適宜電話相談や訪問時、会議等で共有し、連携を取っています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/	/	・現在該当する児はいません。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/	/	・現在該当する児はいません。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8		・新入園の際は情報提供書を作成したり、電話や会議等で情報共有しています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1	・保護者の方の要望に応じて小学校見学を実施しています。また情報提供書を作成し、スムーズに移行できるように努めています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	5	・連絡体制は整っています。ケース会議に参加し、他機関と連携を取るよう努めています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	5	・在籍の幼稚園、保育園があるため、ぽこぽことしては交流の機会は設けていませんが、今後必要があれば検討します。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8		・児童発達支援センターとして参加しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		・送迎時にお子さんの様子をお聞きしたり、ぽこぽこでの様子をお知らせしながら共通理解できるように努めています。連絡ノートに活動の様子を詳しく記載するようにしています。必要に応じて面談も行っています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8		・毎年実施しており、保護者の方へご案内しています。今年度は2クールの予定をしていましたがコロナの感染予防の為中止となりました。	
	保護者への説明責任	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8		・契約時に説明を行っています。
		33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8		・支援計画書変更時に面接を実施し、説明をした上で同意を得ています。
		34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8		・相談を受けた場合は連絡ノートや電話等で早急に対応するように心掛けています。希望により相談を随時お受けしています。(電話、面談等)また、連絡ノートを活用し家庭での様子から助言をすることもあります。

任 等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	・保護者会はありません。例年、行事(夏祭りや交流会、参観日等)で交流の場を提供していますが、今年はコロナの関係もあり、交流の場を設けることができませんでした。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	・意見箱を設置しています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	・定期的におたよりを発行し、活動の様子や行事予定等を伝えています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	・個人情報の管理については十分に配慮しています。職員間でも取扱いについて確認しています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	・連絡ノートやおたより等で必要な情報はお伝えしています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	5	・例年は地域の方との交流の機会がありますが、今年はコロナの関係もあり、交流の場を設けることができませんでした。
非 常 時 等 の 対 応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1	・各マニュアルを策定し、職員間で周知するようにしています。保護者の方への周知に向けては今後検討していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	・定期的(月1回)に避難訓練等を実施しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	8	・利用開始前の聞き取り時に確認をしています。 ・必要に応じて個別の対応マニュアルを作成し、緊急時に対応できるようにしています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	・アレルギーのある方に対しては事前に指示書を提出してもらい食事を別メニューで提供しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	・ヒヤリハットや事故報告書は全職員が確認したりケア会議で事例検討し、支援の共有に努めています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	・園内研修(虐待研修を含む)として実施しています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8	・支援計画に記載(総合的な支援方針)し、計画書説明の際にお伝えしています。	